

平成 24 年（2012 年）12 月那覇市議会定例会

個人質問発言通告書（１日目）

平成 24 年 12 月 11 日（火）

※ 1 人当たり 15 分間（答弁を除く）

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
1	前 田 千 尋 (日本共産党)	1 久茂地小学校・前島小学校の統廃合問題について 2 真和志中学校の温水プール機能の存続を求めることについて	(1) 学校統廃合は、久茂地小学校の子どもたちと素晴らしい教育活動を行っている小学校・保護者・地域の連携した学校づくりの否定であり、さらなる飛躍・発展の可能性をも否定するものである。久茂地小学校では小規模校としての特色を生かした様々な教育が行われている。統廃合は撤回し、小規模校・少人数学級の良さを充実させる教育を行うべきである。見解を問う (2) 久茂地小学校 P T A は臨時総会を開き、学校統合準備協議会への不参加を全会一致で決定した。統廃合ではなく、地域の学校を残してほしいというのが、地域住民の切実な要求である。久茂地地域が協議会に参加もせず、廃校を強行に押し付けるやり方が、「市民との協働のまちづくり」なのかを問う 市内の小中学校で、温水プールが設置されているのは真和志中学校だけとなっている 真和志中学校のプールと体育館の建て替えに伴い、これまで那覇市内の拠点として使われ続けてきた温水プール機能が廃止されるかもしれないと関係者は危惧している。温水プール機能は、建て替える際にも継続されるべきである (1) 温水プールが設置された理由、果たしてきた役割、教育的意義を問う (2) 年間の活用状況、費用について問う (3) 温水プール設置の設計へ変更すべきである。見解を問う

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
		3 神原児童クラブの専用施設を求めることについて	児童クラブは、子どもたちの安全のためにも、学校内への設置が望まれる。神原児童クラブが使用している神原小学校の校舎は、来年度に老朽化のために取り壊すことになっている。児童クラブからは、空き教室などの使用が難しい場合は、学童専用施設の設置を求める要望書が、関係部署に提出されている。早急に計画を立て、学童クラブに説明すべきである。要望書を受けて、今後の計画と見解を問う
			【答弁を求める者】 市長、副市長、教育長、関係部長

個人質問（１日目） 平成 24 年 12 月 11 日(火)

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
2	我如古 一 郎 (日本共産党)	1 住宅リフォーム助成制度創設について 2 新庁舎におけるバリアフリーについて 3 農地政策について 4 識名幼稚園に設置された外灯の消灯時間延長について 5 国場 1004 番地付近の排水路の整備について	(1) 全国で実施されているこの制度は、どのような効果があり、どのような評価がされているか。県内実施自治体の状況も問う (2) 市内でリフォーム関連の業者は何社あるか (3) なぜ、本市は次期実施計画で計上をやめたのか 旧庁舎や仮庁舎でもあったが、障がい福祉課の窓口が、建物の一番奥に設置されていて、障がい者への配慮が足りないのではないかと指摘がある。新庁舎での対応を問う 本市の農地面積はどれだけ残っているか。景観や環境の保全、ヒートアイランド現象緩和、防災緑地として、農地を残すことが重要であると思う。農地を残すことの意義とその対策を問う。市民農園や体験農園として市が積極的に借り上げや買い取りをしていくことも、農地を残していく手段として意義があると思うが、対応を問う この地域は識名小学校の敷地が、地域住民の生活路になっており、幼稚園の横を通って、反対側に抜ける特殊な地域である。地域住民から、夜中は真っ暗で怖いとの声があり、消灯時間を夜明け時刻まで、夜間も常時つけてほしいとの要望がある。こどもみらい部の見解を問う この排水路は常に生活排水などが滞留し、悪臭が出るとの苦情が寄せられている。改修すべきではないか。2008年の質問でこの排水路にふたをしてもらいたいと住民からの要望を取り上げたが、その後の対応を問う 【答弁を求める者】 市長、上下水道事業管理者、関係部長

個人質問（１日目） 平成 24 年 12 月 11 日(火)

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
3	大 浜 美早江 (公 明 党)	福祉行政について	地域包括支援センター委託について、以下の点を伺う (1) 本市の地域包括支援センターが果たしてきた役割と体制について伺う (2) 12 カ所の地域包括支援センター委託となるが、基幹となる本市はそれらを全てサポートできる十分な体制となっているのか、伺う (3) 委託するのであれば、本市はそれらの基幹としての役割を果たしつつ、更に認知症高齢者支援（キャラバンメイト養成：活用）や権利擁護などの事業を拡充すべきと考えるが、見解を伺う
			【答弁を求める者】 市長、副市長、関係部長

個人質問（１日目） 平成 24 年 12 月 11 日(火)

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
4	屋 良 栄 作 (自民・無所属 ・改革の会)	空 手 道 会 館 (仮称) 誘致に ついて	沖縄県による空手道会館（仮称）の建設地決定が遅れているが、進捗状況はどうなっているか。また、本市として最後のアタックをする時であるとする。見解を伺う
			【答弁を求める者】 市長、副市長、関係部長

個人質問（１日目） 平成 24 年 12 月 11 日(火)

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
5	前 泊 美 紀 (無 所 属)	1 中心商店街活性化について 2 防災行政について 3 新庁舎での モニュメント 等活用について	本市において、商店街の活性化は重要な課題のひとつである 本市の中心商店街活性化の方針を問う (1) 市としての支援のあり方をどう考えているか (2) 中心商店街活性化のための次の事業について、その概要と実施年数、予算を伺う ① 商店街活性化助成事業補助金 ② 頑張るマチグッー支援事業 ③ 国際通りとマチグッーのにぎわい事業 (3) 事業の効果をどう評価しているか 近年、災害時の情報伝達手段のひとつとして、コミュニティFMラジオの活用が有効視されている。本市にはコミュニティFM局が2社あるが、災害協定を結んでいるか。結んでいなければ、今後の取り組みと見解を伺う 旧庁舎中庭にあった「生誕の像」「ゴルバチョフ氏来訪記念碑」と「やまびこの鐘」について、新庁舎での活用と寄贈または建立の経緯を伺う 【答弁を求める者】 市長、副市長、関係部長

個人質問（１日目） 平成 24 年 12 月 11 日(火)

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
6	花 城 正 樹 (民 主 党)	1 市長のマニフェストについて 2 公民館・図書館行政について 3 子どもたちの防災学習について 4 麻薬・覚せい剤・脱法ハーブについて	翁長市長は、去る市長選の目玉政策 8 本柱の 1 つに「国場・仲井真地区への公民館・図書館建設促進」を盛り込んだ。生まれ育った国場・仲井真地区は、他のエリアと比較して公園の面積が極端に少なく、公民館も図書館も存在しない。以前より仲井真中学校区における自治会や同窓会のメンバー、団体の方々から強い要望があった。どこに住んでいても、平等な公共サービスを受けられる環境づくりを目指し、生活の豊かさをサポートし前進させなければならないと考える。今後のスケジュールを伺う 武雄市では、市立図書館の運営を外部委託した。また、カフェの併設や新システム導入など話題となっており、年間1,500万円もの運営費が削減されるという。以下、伺う (1) 指定管理者制度を導入した場合、利用者数の予測等のメリット (2) 本市も導入検討をしてはどうか。見解を伺う 那覇青年会議所の防災コミュニティ創造委員会では、去る 4 月、本市消防本部の協力を得て「親子で学ぶ防災対策事業」を開催し、また去る 11 月には、市内に住む小学生を対象に「ぼうさい探検隊事業」を開催した。子どもたちを対象とした防災学習の意義と今後の取り組みを伺う (1) 酒井法子さんなど講師を招いて講演会を開いてはどうか (2) 天願小では、保護者や近隣住民、自治会を対象に対策集会を開催した。見解を伺う

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
		5 一括交付金について	新規事業となると新企画に要する時間やマンパワーの確保等の課題が生じる。各関係団体（経済団体）と連携し、コンペティションを導入することで課題解決を図れると考える。また、幅広く企画や事業を募集し審査することで真の沖縄県民益につながるのではないかと見解を伺う
		6 空手道について	本市は、「空手・古武道のまち宣言」を決議した。以下、伺う (1) 新庁舎など象徴的な場所に、モニュメントを設置するのはどうか (2) 空手道が、来年9月の国際オリンピック委員会（I O C）で正式競技として採用予定となっている。2020年以降の夏季オリンピック誘致を検討して欲しい。見解を伺う
			【答弁を求める者】 市長、副市長、教育長、関係部長